



しわちょうしゃかいふくしきょうぎかい
紫波町社会福祉協議会

社会福祉法人 紫波町社会福祉協議会

岩手県紫波郡紫波町二日町字古館356-1 紫波町総合福祉センター内

TEL:019-672-3258 FAX:019-672-5039

e-mail: shiwa-shakyo@ce.wakwak.com

ホームページ: <http://www.shiwa-shakyo.or.jp/>

facebook: <https://www.facebook.com/siwashakyo/>

HPIはこちらから



FBIはこちらから



しわ社協たより

令和5年

DEC

228号



基本目標

「誰もが安心して暮らすことができる福祉でまちづくり」



虹の発表会

虹の保育園では、新型コロナウイルスに伴う規制が緩和され全園児が参加の発表会が開催されました。園児たちは素敵な衣装を身にまとい、劇やダンス、合奏などを披露しました。幼児による合唱では、お子さんたちの元気な歌声がホールに響いていました。練習の成果を発揮することができ、保護者の皆様や来賓の方々から大きな拍手をもらい大成功の発表会でした。

CONTENTS

- ◆ 金婚を祝う会の様子
のぞいて見ようふくしのお仕事 …… 2 P
- ◆ 各種表彰について
赤い羽根あったかいわてプロジェクトについて
障がい者交流事業の様子 …… 3 P
- ◆ お知らせ …… 4 P

金婚を祝う会 夫婦円満の秘訣とは？



令和5年11月23日(木)「第21回紫波町金婚を祝う会」が開催され、4組のご夫婦8名に参加いただきました。ご夫婦での写真、来賓を交えての集合写真を撮影後、式典では出席者を代表して長岡地区の阿部豪夫さん・文子さんご夫婦に記念品が贈呈されました。

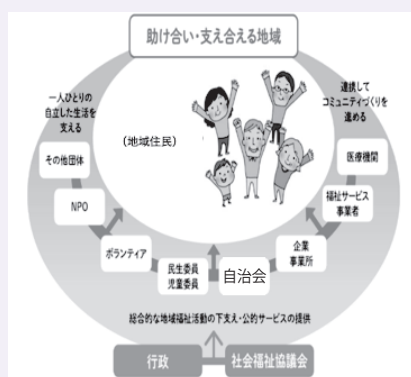
その後、余興として地元の伝統芸能団体でもある「日詰かじ町さんさ踊り保存会」による踊りで会場を盛り上げていただき、虹の保育園年長児によるビデオレター、最後は参加者宅を訪問し、お伺いした結婚当時のエピソードなど、紹介と写真を交えながらの映像が流れ、久しぶりの会食もあり、約2時間の会は、なごやかな雰囲気の中お開きとなりました。

どの夫婦からもお二人の親密ぶりやお互いへの信頼などが感じられ、「夫婦円満の秘訣」が伺えた一日でした。



のぞいて見よう ふくしのお仕事 ～ 紫波町社会福祉協議会はどんな仕事をしているの？～

社会福祉協議会は、福祉センター、就労継続・生活介護事業所 けやき学園、就労継続支援事業所 さくら製作所、虹の保育園を運営しており、福祉センター内では、地域福祉事業、移送サービス事業、訪問介護事業（ホームヘルパー）、居宅介護支援事業（ケアマネージャー）、元気はつらつサロン事業を行っています。地域福祉の推進を図ることを目的とした民間団体で、地域の皆さんが住み慣れたまちで安心して生活できるように社会福祉関係者、医療、教育、行政などの関係機関と連携しながら、福祉サービスや相談活動、ボランティア活動の支援などを行っています。



地域福祉のイメージ



福祉センター事務室の様子

赤い羽根あったかいわてプロジェクト ～地域みまもり応援募金～ の取り組みについて

「HATARAKU ～畑多楽～」では、病気や障がいの有無に関わらず誰もが“自分らしく”生き、ハッピーな人生を実現することを目的に、古館地区の畑をフィールドに、地域住民と共に「楽しい」を作りながら、心と体の健康づくりに取り組んでいます。

今後、この活動をさらに推進するために、岩手県共同募金会等と一緒に「あったかいわてプロジェクト～地域みまもり応援募金～」に取り組みます。

このプロジェクトは、応援したい活動を選んで寄付し、その寄付額が団体への配分額に直接反映される使途選択（テーマ型）募金です。

この活動の趣旨にご賛同いただき、温かいご支援をいただければ幸いです。

お問い合わせ：mdk.aoa.5842@gmail.com

活動や情報は Instagram をチェック

https://www.instagram.com/ha_ta_raku/?hl=ja



どなたでも、お気軽に
お越しください

野菜作りの相談にも
応じています



岩手県社会福祉大会長表彰

11月16日(木)、岩手県民会館で岩手県社会福祉大会が開催され、福祉に功績のあった方への表彰が行われました。紫波町内の受賞者は次のとおりです。

- 社会福祉協議会役職員
 - ・鷹觜 武寿さん（けやき学園）
- 民生委員・児童委員
 - ・石亀 孝文さん
- 民間社会福祉施設役職員
 - ・照井 利継さん（紫波会）

紫波町社会福祉協議会長表彰

10月7日(土)、紫波町情報交流館で開催した『ふくしまつり紫波町ふれあいフェスタ2023』で社会福祉の増進、功績のあった個人に対して、表彰を行いました。受賞者は次のとおりです。

- 民間社会福祉施設役員等
 - ・鷹木 正克さん（紫波会）
 - ・工藤 睦夫さん（紫波会）
- 民生委員・児童委員
 - ・佐々木幸子さん
 - ・木村 テルさん
 - ・香取 恵子さん
 - ・佐々木宮子さん
 - ・佐藤 榮子さん
 - ・藤尾マキ子さん
- 在宅要援護者褒章
 - ・熊谷 公子さん（志和）
 - ・菊井 優さん（彦部）

障がい者交流事業『ウォーキングフットボール（走らないサッカー）』

令和5年12月2日(土) 紫波町多目的スポーツ施設にて岩手県サッカー協会会長森亮様を講師にお迎えしウォーキングフットボールを実施いたしました。年齢、性別、障がいの有無等に関係なく誰でも楽しめるスポーツです。けやき学園の利用者と父兄、紫波町手をつなぐ親の会の会員等合わせて19名が参加し汗を流しました。参加した親子からは「夢中でボールを追いかけてました」「ストレスを発散できて楽しくできました」などの感想がありました。

岩手県サッカー協会森会長は「誰もが笑顔になれる魔法のスポーツであり、障害の有無等に関係なくサッカーを通じて新しい交流の場になってほしい」とお話しされました。



紫波町老人スポーツ大会

9月22日、紫波町老人スポーツ大会を4年ぶりに紫波町多目的スポーツ施設（サン・ビレッジ紫波）で開催することができました。

県大会の開催が無く、紫波町老連独自の種目ができるようになったので、今回からゲーム要素が多く、運も必要な競技を取り入れ、誰でも参加できるような内容にしました。

全地区集合しての行事は久しぶりなので、皆さん楽しく競技をして白熱した大会となりました。



◀ 腹筋でエイ！足八丁
▼ 入れ！輪なげリレー



紫波町母子寡婦福祉協会会員研修会

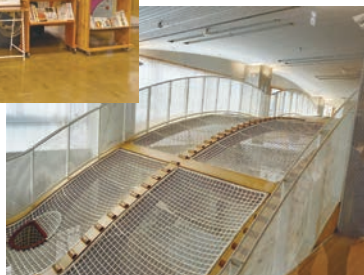
去る11月15日(水)に、北上市ファミリーサポートセンター(保健・子育て複合施設『hokko』)を、会員12名で見学してきました。

建物内は子どもが遊べる施設、保健センター、行政窓口が設置され、多世代が集える空間としてホールやカフェ等も備えられていました。

子育てしやすい環境が整っているまちづくりが大切だと感じながら会員同士の親睦を深めました。



◀ 小説から絵本まで
たくさん!!



子どもから大人まで
楽しめる室内遊具が
たくさん!!▶

◆電話番号が記載されている欄についてはそちらにお問い合わせください。それ以外のお問い合わせは

紫波町社会福祉協議会

電話：019-672-3258 FAX：019-672-5039

E-mail：shiwa-shakyo@ce.wakwak.com

お知らせ

●まごころ

令和5年10月～令和5年11月まで

●寄 付

紫波町商工会青年部 様 46,942円
紫波町グランドゴルフ協会 様 8,600円
㈱伊藤園 様 57,921円
㈱基乃米 様 お米20kg
みちのくコカ・コーラボトリング(㈱) 様
..... ジュース、コーヒー飲料180本

朗読ボランティア募集

朗読ボランティア「銀の鈴」では、朗読ボランティアに参加していただける方を募集しています。

活動は毎月1回 第3月曜日、紫波町に関係する広報誌・議会報などを朗読し視覚に障害のある利用者の方々にお届けしております。

見学もできますので、少しでも興味をお持ちの方ご連絡をお待ちしています。

令和5年度社協会費について

令和5年10月発行No227号の結果報告の後にご協力がありましたのでお知らせします。

☆法人会費 大同電気工業所様 3,000円

**紫波町
ふれあいカフェ**
みんなの居場所

【開催日】
令和6年1月15日(月)・2月15日(木)・3月15日(金)

【時間】 10時～15時

【場所】 紫波町総合福祉センター 2階 和室

だれかと話したい
話を聞いてほしい
ゆっくり過ごしたい
楽しい時間を過ごしたい

どなたでもご自由にご利用いただけます。
お好きな時間にいらしてください。